

株式会社 松屋 2017年5月上報告

1. 店舗別 売上高概況 (単位:%)

	売上高	入店客数
① 銀座本店	-2.3	-2.6
② 銀座店	-2.4	-3.0
③ 浅草店	-0.4	-1.9

① 銀座本店 : 「銀座本店」の数値は「銀座店」と「浅草店」両店計の売上高対前年増減率を表記いたしております。
 ② 銀座店 : 「銀座店」のみの売上高対前年増減率を表記いたしております。
 ③ 浅草店 : 「浅草店」のみの売上高対前年増減率を表記いたしております。

2. 売上高対前年増減率推移

(単位:%)

	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月
銀座本店	-10.3	-7.1	-17.5	-13.1	-10.2	-5.2	-4.2	-0.8	-3.6	0.9	4.0	-2.3
松屋銀座	-10.7	-7.5	-18.5	-13.5	-10.5	-5.7	-4.2	-0.6	-3.3	1.4	3.0	-2.4
松屋浅草	-5.1	-1.6	-4.4	-7.3	-5.2	0.4	-4.2	-3.1	-8.4	-5.0	16.5	-0.4

3. 店舗別商況

銀座店	銀座店は、前年より雨天日数が前年対比で3日多かったことも一要因となり、婦人衣料が全体的にやや苦戦、サングラス、帽子等の盛夏物雑貨の売上も伸び悩みました。一方、食料品は和洋菓子、和洋酒が好調に推移し、食品部門全体で売上高は前年実績を上回りました。また、本年2月に改装いたしました時計売場の売上高は、前年対比で二桁の伸びを示しております。免税売上高につきましては、引き続き堅調な化粧品を軸に、ほぼ前年並みと健闘したものの、店全体では日曜日が一日減という営業条件のマイナスもあり売上高は前年を下回り、三か月連続の売上高前年超えとはなりませんでした。
浅草店	浅草店は、三社祭期間中の盛り上がりもあり、食料品において惣菜・寿司弁当が好調、婦人衣料・雑貨も好調でしたが、主力の和洋菓子・生鮮三品が苦戦し店全体では 僅かに前年に及びませんでした。

4. 商品別売上高対前年増減率

(単位:%)

	銀座本店	松屋銀座
紳士服・洋品	-8.0	-8.0
婦人服・洋品	-6.9	-7.3
子供服・洋品	-7.0	-7.0
呉服寝具他	0.4	0.7
衣料品計	-6.8	-7.1
身廻り品	-4.4	-4.3
雑貨	4.5	4.6
家具	-8.1	-8.4
家電	64.9	60.1
家庭用品	-18.9	-18.8
家庭用品計	-11.1	-11.4
食料品	2.5	4.7
食堂・喫茶	5.2	5.2
サービス、その他	14.8	14.8
合計	-2.3	-2.4

商品別概況(銀座店)

*紳士服・洋品は、盛夏物スーツの動きが鈍く苦戦いたしました。
 *婦人服・洋品は、スカート等の好調アイテムはあるものの、ワンピース等盛夏物アイテムの動きが鈍く、売上高は前年を下回りました。
 *雑貨は、化粧品と時計が全体を牽引し売上高は前年を上回りました。
 *食料品は、和洋菓子、和洋酒が好調に推移し、売上高は前年を上回りました。
 (特記事項)
 *4/12を持ちまして、一部館内施設の更新等の工事が終了しました。